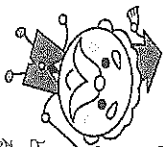


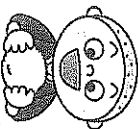
「学校給食について考えよう」



1月24日・30日は 学校給食について知ろう!

学校で食べる給食は、単なる食糧ではなく、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供し、健康に良い食生活のとり方、地域の産業や食文化、食べ物とそれに関わる人への感謝の気持ちなど、さまざまなことを学ぶための教材となるものです。このように、現在ではさまざまな教育効果が期待される学校給食ですが、もともとは、おなかをすかさず子どもたちのために、学校で食糧を確保したことが始まりでした。学校給食がたどってきた歩みを見てみましょう。

学校給食の始まり

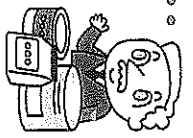


ある大僧寺というお寺の中に建てられた私立慈愛小学校で始まったとされています。大僧寺のお坊さんが日々を回ってお経を唱え、いたいた米や野菜、お金を使って、貧しい家庭の子どもたちに食料を提供してあげました。その後、学校給食は、子どもたちの栄養を改善するための方法として国から奨励され、各地へ広まってきましたが、戦争による食料不足の影響で実施できなくなりました。

明治22年ごろ	大僧寺	おにぎり、揚げ物
大正12年ごろ	大僧寺	五穀ごはん、菜豆みそ汁
昭和17年ごろ	大僧寺	うどんのみそ汁

支援物資による学校給食の再開

戦争が終わり、子どもたちの栄養状態の悪化が心配されたことから、1946(昭和21)年に、アメリカのLARA(アジア救援公認団体)から給食用物資の寄贈を受け、翌年1月から学校給食が再開されました。当初は給食用物資の贈呈式が行われた12月24日を「学校給食感謝の日」としましたが、1950(昭和25)年度からは冬季休業と重ならない1月24日を「全国学校給食週間」とすることが定められました。



昭和22年ごろ	コッパ	ミルク(動物性乳)	トマト汁
昭和27年ごろ	コッパ	ミルク(動物性乳)	セソウ
昭和29年ごろ	コッパ	ミルク(動物性乳)	セソウ

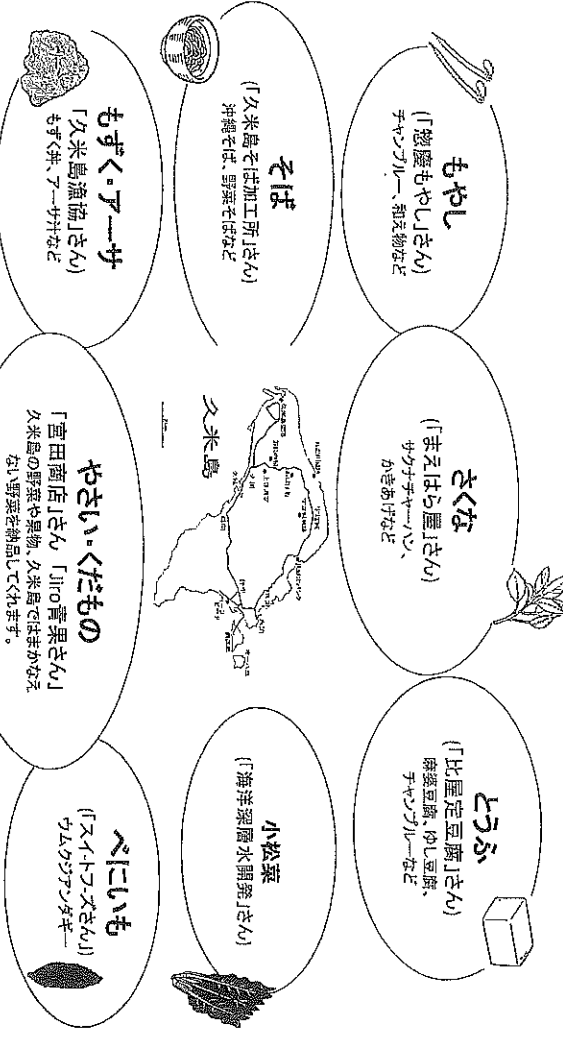
学校給食は教育活動に

1954(昭和29)年に学校給食法が公布・施行され、学校給食は教育活動として実施されることになりました。それから、時代の形が変わるとともに、子どもたちの食生活を取り巻く環境は大きく変化し、学校給食の内容も変わってまいりました。

昭和40年ごろ	コッパ	ミルク(動物性乳)	トマト汁
昭和45年ごろ	コッパ	ミルク(動物性乳)	セソウ
昭和50年ごろ	コッパ	ミルク(動物性乳)	セソウ

久米島給食センターで使われている 久米島の地場産物

久米島給食センターでは日頃から久米島産や県産の食材を積極的に使っていますが、1月には給食週間もあつていつもよりたくさんさんの久米島産、県産の食材を取り入れていきます。おちにおちに使っている地場産物を下記で紹介していますが、その他にも久米島で作られている物を給食で積極的に取り入れています。



中学3年生リクエスト給食や子ども達が 考案した給食が登場します。

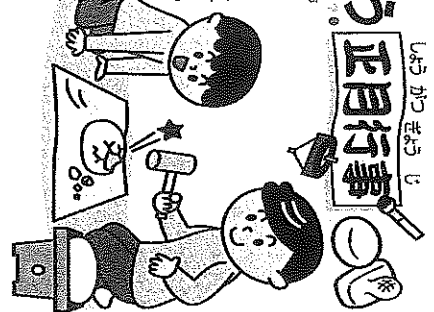
○11月から「栄養バランスを考えよう」という食育授業の中で子ども達に給食の献立を考案してもらっています。1月の美崎小・仲里小をスタートに各小学校の子ども達が考案した給食が登場します。また、中学3年生にとつて給食を食べる事が残りがわずかととなり、もう一度食べたい給食リクエストアンケートを実施しました。アンケートの集計で両中学校の1位～3位のメニューが2月から給食で登場します。2月号で集計結果をお知らせしますので楽しみにして下さい。

※食物アレルギーのある児童・生徒は給食を食べる前に裏面の「詳細献立表」で内容を必ず確認しましょう。
※給食費は、毎月25日まで納めましょう。

食品群 体内でのはたらき
赤の食品 血や肉、骨をつくる
黄の食品 腸の働きを助ける
緑の食品 体の調子をよくなる

学校給食の栄養基準量
C=エネルギー, P=たんぱく質, F=脂質, 塩分
小学校 650, 21.1~32.5, 14.4~21.7, 2.0g未満
中学校 830, 27.0~41.5, 18.4~27.7, 2.5g未満

新年の無病息災を願う正月行事
1月の欠食予定
1/16(月) 欠小欠食(140周年式典振替)
1/17(火)~1/19(木) 球中1年欠食(職場体験の為)
1/17(火)~2/20(金) 球中2年欠食(修学旅行の為)
1/20(金) 球中3年・球中3年欠食(連携入館の為)
1/30(月) 欠小欠食(140周年式典振替)
大岳小欠食(日曜参観振替)
比小欠食(日曜参観振替)



1月の欠食予定
1/16(月) 欠小欠食(140周年式典振替)
1/17(火)~1/19(木) 球中1年欠食(職場体験の為)
1/17(火)~2/20(金) 球中2年欠食(修学旅行の為)
1/20(金) 球中3年・球中3年欠食(連携入館の為)
1/30(月) 欠小欠食(140周年式典振替)
大岳小欠食(日曜参観振替)
比小欠食(日曜参観振替)

6(金)★冬の七草(1/7)
牛乳、バナナ、バナナ、バナナ、バナナ
ごはん、お茶、お茶、お茶、お茶

9(月) 成人の日
10(火)
11(水)
12(木)
13(金)★仲小6年生卒業立

16(月)
17(火)★おむすびの日
18(水)
19(木)
20(金)

23(月)★学校給食週間
24(火)★学校給食週間
25(水)★寒熱山5・6年生卒業立
26(木)★学校給食週間
27(金)★学校給食週間

新年 賀賀

冬の野菜は甘い!

今年はずき年

Illustrations of winter vegetables and children. Text: 冬の野菜は、寒さで凍らないよう、細胞が「糖」を蓄えるため、甘く感じます。また、雪がたかさん降る地域では、「越冬野菜」といって、秋に収穫する野菜をそのまま埋めておき、雪の中で保存する方法があります。寒さで野菜の甘味やうま味が溜り、よりおいしくなるそうです。冬ならではの野菜の甘味、ぜひ味わってみてください。